

北海道新幹線新小樽(仮称)駅周辺まちづくり計画(素案)の概要

1 計画策定の背景・目的等

北海道新幹線の札幌延伸が平成 24 年に認可され、小樽市天神地区には北海道新幹線新小樽(仮称)駅の設置が予定され、新幹線駅の開業による地域の活性化やにぎわい効果等が期待されます。

その効果を最大限に活用した、魅力あるまちづくりを進めていくため、新小樽(仮称)駅周辺地域の整備に向けた指針や、官民が連携した取組等についての検討を行い、新幹線開業に向けたまちづくり計画を策定することを目的とするものです。

2 計画の概要

第1章 計画の概要

- 1-1 計画の目的等 (計画の背景・目的、計画の位置付け、計画の対象地域)
- 1-2 北海道新幹線の概要 (整備概要、経緯、車両、所要時間、ルート等)

第2章 現況と課題

- 2-1 小樽市の現況 (人口、観光、主要施設、交通、港湾、商業)
- 2-2 新小樽(仮称)駅周辺地域の現況 (当該地域の土地利用状況、人口、交通)
- 2-3 市民等のニーズの把握 (ワークショップ、アンケート調査)
- 2-4 北海道新幹線整備に伴う効果
- 2-5 北海道新幹線の整備に伴う課題

第3章 まちづくり方針

- 3-1 整備コンセプト
(新幹線整備効果を地域全体に生かすまちづくり『小樽の新たな玄関口の形成』)
- 3-2 整備方針
 - ①調和のとれた土地利用の形成・観光との連携
 - ②交通ネットワークの形成
 - ③地域環境を生かした街並み・景観等の形成
 - ④交通結節点における機能・施設の導入

第4章 整備計画

- 4-1 計画条件の設定
(新小樽(仮称)駅の利用者数の予測)
- 4-2 土地利用計画
(土地利用計画、景観整備の方針)
- 4-3 施設整備計画
(駅舎、駅前広場、駐車場)
- 4-4 道路計画
(交通量推計)

第5章 2次交通対策・ソフト対策

- 5-1 2次交通対策
(方向性、取組案)
- 5-2 ソフト対策
(必要性、方向性、取組案)

第6章 計画の推進体制

- 6-1 計画の推進体制及び取組内容 (官民連携組織、広域連携組織の設立と取組内容)
- 6-2 開業に向けた展開プログラム (施設整備、駅周辺まちづくり、2次交通対策、ソフト対策、計画の推進に関するスケジュール(短期・中期・長期))